お名前　　様

材　質	セラミック（ポーセレン）
部　位	奥歯
価　格	45,000円～＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

セラミックインレー

陶材（セラミック）でできています。詰め物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。２回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・審美性が最も高い
・変色しない
・接着力や耐久性に優れている
・メタルフリー
・技工士さんが作るので一人一人に合わせて制作できる

<デメリット>
・保険外治療

材　質	ジルコニア（人工ダイヤ）
部　位	奥歯
価　格	40,000円～＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ☆
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

ジルコニアインレー

ジルコニア（人工ダイヤ）でできています。高い強度がある為、金属の補強無しで使うことが出来ます。このため、金属アレルギーのある人でも、安心して治療を受けることが可能です。２回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・変色せず、汚れ(プラーク)が付きにくい
・メタルフリー
・仮止めで様子を見ることができる
・違和感がある場合には修正できる
・かみ合わせの強い部位にも使用できる

<デメリット>
・美しい白色だが透明感が弱い
・保険外治療

材　質	ニケイ酸リチウムガラスセラミック
部　位	奥歯
価　格	30,000円～＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ☆

イーマックスインレー

新しいタイプのセラミック素材です。
ニケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。
強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。

<メリット>
・強度がある
・透明度も高く審美性に優れている
・メタルフリー

<デメリット>
・保険外治療
・かみ合わせの強い場合、切削量が多くなる

材　質	金合金
部　位	奥歯
価　格	40,000円～＋税　使用量・材料価・iで変動
審美性	★★☆☆☆
親和性	★★★★★
耐久性	★★★★★

ゴールドインレー

主に金・プラチナ等からなる合金です。詰め物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。２回程度の通院で治療可能です。症例によっては最も適合に優れています。

<メリット>
・ゴールドで伸びが良い
・噛み合せることで歯にフィットする
・２次カリエス（むし歯）になりにくい
・保険治療の金属にと比べ、アレルギー反応が起こりにくい

<デメリット>
・金色で審美性は弱い
・保険外治療
・材料代が安定しない

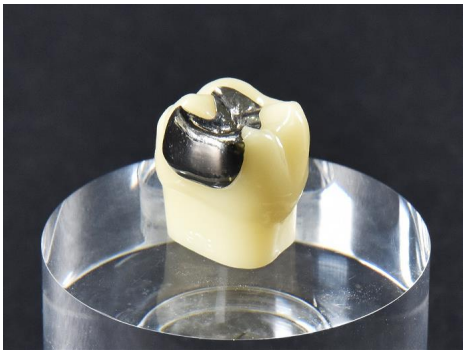
材　質	セラミックとレジンの複合材
部　位	奥歯
価　格	25,000円～(1dayの場合＋10000円/1本)＋税
審美性	★★★★☆
親和性	★★★★☆
耐久性	★★★★☆

セレックインレー

セラミック(陶器)とレジン(プラスチック)を混ぜた材料で作られています。ミリングマシンで削り出して作る詰め物で、すべて機械製作のため費用と作製日数が抑えられるようになりました。
従来のように粘土による型採りもしなくてよい場合があります
保険適応CAD/CAMインレーと比べよりいいブロックを選択できます。
1day（即日治療）の場合＋1万円/1本で製作可能です。（要予約）

<メリット>
・機械で作成
・日数を掛けずに作成（最短即日）
・光学スキャナーによる型採りで製作が可能なため嘔吐反射が強い場合でも楽に治療が受けられる場合がある。

<デメリット>
・切削量を必要とする。



材　質	パラジウム合金
部　位	奥歯
価　格	保険点数による
審美性	★☆☆☆☆
親和性	★☆☆☆☆
耐久性	★★★☆☆

保険（メタルインレー）

金・銀・銅・パラジウム等からなる合金です。詰め物となる部分を削って型を取り製作し、セメントで歯に接着します。２回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・天然歯よりも硬く丈夫
・保険適用

<デメリット>
・銀色で審美性が低い
・金属アレルギーの原因になることがある
・長年使用するとセメントが劣化し脱離することがある。
・隙間からむし歯になりやすいことがある。
・熱の伝導性で知覚過敏になることがある。

材　質	プラスチック（レジン）
部　位	前歯・奥歯
価　格	保険点数による
審美性	★★☆☆☆
親和性	★☆☆☆☆
耐久性	★☆☆☆☆

保険コンポジットレジン

合成樹脂（歯と同じような色のプラスチック）の詰め物です。
削った部分に詰め、強い光を当てることで硬化します。歯を削ったその日に治療が終了します。

<メリット>
・安価で短時間で治療が完了する
・保険適応

<デメリット>
長期間使用すると変色する
物性が弱く破折や脱離をすることがある

材　質	保険適応CAD/CAMブロック
部　位	奥歯
価　格	保険適応
審美性	★★★☆☆
親和性	★★★☆☆
耐久性	★★★☆☆

CAD/CAMインレー

ミリングマシンという機会により削り出して作る詰め物です。保険のルール上、粘土のようなもので型をとった上で製作します。
また使用できるブロックにも制約があり、治療できる部位や条件も保険のルールに則って行います。

<メリット>
・従来の金属に比べて審美的に優れている。
・保険適応

<デメリット>
・細かいルールに則らなければ治療できない。
・使用できるブロックに制約がある
・1dayでの治療はできない。

材　質	ジルコニアとセラミックの2層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	130,000円～＋税（土台含む）
審美性	★★★★★
親和性	★★★★★
耐久性	★★★★★

ジルコニア＋セラミック冠

内面にはジルコニア（人工ダイヤ）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。表面にセラミックを盛ることで個人個人の口腔内に合わせた製作が可能です。
ジルコニアフレームにすることで強度を上げさらにセラミックを盛ることで審美的にも優れたバランスのよい被せ物になります。
前歯など見える部位に適しています。

<メリット>
・最も審美製に優れている
・強度があり、変色しない
・長年使用できる
・メタルフリー
・かみ合わせの強い部位にも使用できる

<デメリット>

材　質	セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	120,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

オールセラミック冠

すべて陶材（セラミック）でできています。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。
技工士さんが個々に合わせて製作するので口腔内の状況に合わせた製作が可能です。
すべて単一材料で作るため透明度の高い被せ物を作ることが可能です。

<メリット>
・審美性が高い
・変色せず長年使用可能
・むし歯になるリスクを軽減
・メタルフリー

<デメリット>
・保険外治療

材　質	ジルコニア
部　位	奥歯
価　格	100,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

フルジルコニア冠（単体）主に奥歯用

ジルコニア（人工ダイヤ）でできています。
高い強度がある為、金属の補強無しで使うことが出来ます。このため、金属アレルギーのある人でも、安心して治療を受けることが可能です。２回程度の通院で治療可能です。
かみ合わせの力がかかる奥歯に適しています。
（前歯にはフルジルコニアはお勧めしません）

<メリット>
・白色で、変色しない。
・汚れ(プラーク)が付きにくい
・メタルフリー
・違和感がある場合には修正することがでる
・かみ合わせの強い部位にも使用できる

材　質	ニケイ酸リチウムガラスセラミック セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	100,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

イーマックス冠＋セラミック（主に前歯）

内面に新しいタイプのセラミック素材（ガラスセラミック）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。
表面にセラミックを盛ることで個人個人の口腔内に合わせた製作が可能です。
ニケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。
強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。
ジルコニアほどは強度はありませんが、くいしばりなどがなければ問題ありません。
前歯など見た目が気になる部位に適しています。

<メリット>
・強度があり変色もない。
・透明度がある。

材　質	合金とセラミックの２層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	90,000円～＋税（土台含む）
審美性	★★★★☆
親和性	★★★☆☆
耐久性	★★★★★

メタルボンド冠

内面には合金（金・銀・銅・プラチナ等）・表面は陶材（セラミック）の２層構造でできています。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。歴史があり信頼度のある治療方法です。

<メリット>
・保険治療に比べ、審美性が高い
・変色しにくい
・長年使用できる
・土台の材質による影響がない。（どんな土台でも製作可能）

<デメリット>
・保険外治療
・金属を使うので歯肉に黒いライン（ブラックマージン）が出ることがある。

材　質	ニケイ酸リチウムガラスセラミック
部　位	奥歯
価　格	70000円～
審美性	★★★★☆
親和性	★★★★★
耐久性	★★★★☆

イーマックス冠（単体）（主に奥歯用）

内面に新しいタイプのセラミック素材（ガラスセラミック）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。
表面にセラミックを盛ることで個人個人の口腔内に合わせた製作が可能です。
ニケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。
強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。
ジルコニアほどは強度はありません。

<メリット>
・強度があり変色もない。
・透明度がある。
・メタルフリー

材　質	セラミックとプラスチックの複合材
部　位	前歯・奥歯
価　格	60,000円～＋税（土台含む）
審美性	★★★☆☆
親和性	★★★☆☆
耐久性	★★★☆☆

ハイブリッドセラミック冠

ハイブリッドセラミックとは、セラミック(陶器)とレジン(プラスチック)を混ぜた材料で作られています。詰め物・被せ物どちらにも対応できます。

<メリット>
・歯や噛み合う歯にダメージを与えにくい材質
・金属の溶け出しによる歯や歯ぐきの変色がない
・メタルフリー

<デメリット>
・レジンが混ざっている為に長期間で見ると変色が起こる
・割れたり欠けたりするリスクがある
・保険外治療

材　質	金合金
部　位	奥歯
価　格	50,000円～
審美性	★ ☆ ☆ ☆ ☆
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

ゴールド冠

金・銀・銅・プラチナ等からなる合金です。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。３回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・使用している間に歯にフィットする
・生体親和性に優れている

<デメリット>
・審美性が低い
・保険外治療
・源材料代が安定せず治療費の変更がある

材　質	セラミックとレジンの複合材
部　位	前歯・奥歯
価　格	保険適応

CAD/CAM冠

セラミック(陶器)とレジン(プラスチック)を混ぜた材料で作られています。ミリングマシンという機械で削り出して作る被せ物です。
保険適用のブロックに限って製作が可能です。
保険適応のものは材質に厚みが必要であることや、かみ合わせの状態によって選択が必要です。また接着に関して若干外れやすい傾向にあるようです

<メリット>
・保険適用内である
・従来の金属に比較すると見た目はいい

<デメリット>
・保険のルールにより適用部位が限られている
・口腔内の状況によっては不適応な場合がある
・強度的に喰いしばりにある方や義歯の支台には適応できない

材　質	パラジウム合金
部　位	奥歯
価　格	保険点数表による
審美性	★ ☆ ☆ ☆ ☆
親和性	★ ☆ ☆ ☆ ☆
耐久性	★ ★ ★ ☆ ☆

パラジウム冠

金・銀・銅・パラジウム等からなる合金です。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、セメントで歯に接着します。２～３回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・保険適用

<デメリット>
・銀色で審美性が低い
・個人差はありますが金属アレルギーの原因になる
・自費治療に比べ再度むし歯になりやすい

材　質	パラジウム合金
部　位	前歯
価　格	保険点数表により
審美性	★★☆☆☆
親和性	★☆☆☆☆
耐久性	★★☆☆☆

硬質レジン前装冠

表面は合成樹脂（歯と同じような色のプラスチック）で、裏面は金・銀・銅・パラジウム等からなる合金です。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、セメントで歯に接着します。３回程度の通院で治療可能です。

<メリット>
・保険適用

<デメリット>
・表面の合成樹脂が次第に変色する
・最初からご自身の歯の色と差がでる場合がある
・裏面の合金は金属アレルギーの原因になることがある
・セメントが劣化し、取れてしまうことがある
・保険適応の部位が限られる

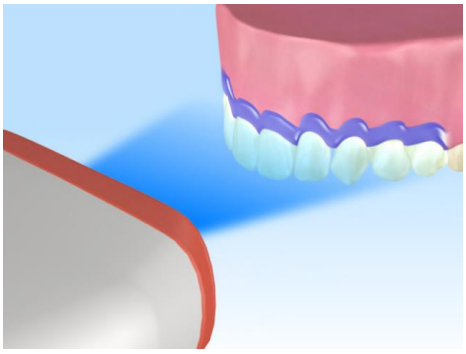
材　質	セラミックとレジンの複合材
部　位	前歯・奥歯
価　格	6万円+税　（1dayの場合は+1万円）
審美性	★★★★☆
親和性	★★★★☆
耐久性	★★★★☆

セレッククラウン

セラミック(陶器)とレジン(プラスチック)を混ぜた材料で作られています。ミリングマシンという機械で削り出して作る被せ物です。
保険適用のブロックよりも色調・硬度など症例にあった材質が選択できます。

<メリット>
・保険適用内のCAD/CAM冠に比べてより適応できる
・治療時間が短くできる。（1dayの場合はあらかじめ予約が必要です）

<デメリット>
・金属冠に比較し若干切削量が多い
・ジルコニアと比較すると強度は落ちる
・強度的に喰いしばりにある方や義歯の支台には診査が必要



材　質	ホワイトニングジェル+特殊光線
部　位	前歯
価　格	要相談（１本あたり）

オフィスホワイトニング

歯科医院で行う治療です。ホワイトニング材を歯に塗り特殊な光を照射します。施術終了後には白くなっているのを実感出来ます。即効性がありますので急に歯を白くしたい場合などに適しています。

<メリット>
・１回の治療で強烈に白くなる（即効性がある）
・１本単位で行うことができる。

<デメリット>
・後戻りがホームホワイトニングにくらべ早い
・ご自身でコントロールできない
・歯や歯肉へのダメージが若干ある
・トータルで考えるとホームホワイトニングより高価になりやすい

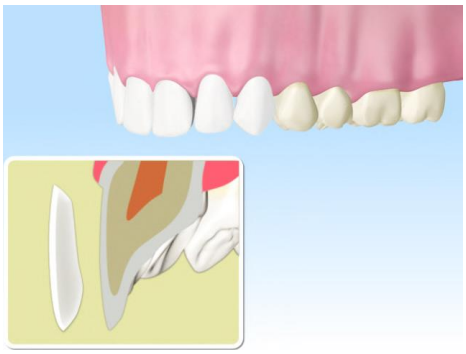
材　質	カスタムトレー＋ホワイトニングジェル
部　位	前歯・奥歯
価　格	29800円+税

ホームホワイトニング

上下の歯の型を採り、専用のマウスピースを作成します。そのマウスピースにホワイトニングジェルを入れ、歯にセットし、１日１～２時間程度装着することで、数週間後には明るい白い歯へ生まれ変わります。
※ご自身の歯以外の色は白くできません。また白くなるにも限界があります。

<メリット>
・歯型を採るだけの為、痛みもなく簡単に始められる
・自然な感じに白くでき、歯や歯肉へのダメージが少ない
・ご自身でコントロールできる

<デメリット>
・毎日続ける必要がある
・効果が表れるまでに1～2週間かかる
・食べ物、飲み物によって後戻りがある



材　質	セラミックのシェル
部　位	前歯
価　格	3万円～（１本）＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ☆ ☆

ラミネートベニア

歯の表面(エナメル質）だけを削り型を取った後、薄いセラミックシェルを歯に接着します。（ネイルアートの付け爪のイメージです）
変色をしている歯だけでなく、すき間のある歯、軽くねじれている歯にも適応可能です。
※かみ合わせの状態や歯の状況によってはお勧めできない場合があります。

<メリット>
・歯を削る量が0.5mm～0.7mmと少なく、歯へのダメージが少ない
・セラミックを使用するため審美性が高い
・希望の白さに調節できる

<デメリット>
・保険外治療
・土台の歯の状態によっては十分効果が出ないこともある

材　質	セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	120,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

オールセラミック冠

すべて陶材（セラミック）でできています。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。
技工士さんが個々に合わせて製作するので口腔内の状況に合わせた製作が可能です。
すべて単一材料で作るため透明度の高い被せ物を作ることが可能です。

<メリット>
・審美性が高い
・変色せず長年使用可能
・むし歯になるリスクを軽減
・メタルフリー

<デメリット>
・保険外治療

材　質	ジルコニアとセラミックの2層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	130,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

ジルコニア+セラミック冠

内面にはジルコニア（人工ダイヤ）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。表面にセラミックを盛ることで個人個人の口腔内に合わせた製作が可能です。
ジルコニアフレームにすることで強度を上げさらにセラミックを盛ることで審美的にも優れたバランスのよい被せ物になります。
前歯など見える部位に適しています。

<メリット>
・最も審美製に優れている
・強度があり、変色しない
・長年使用できる
・メタルフリー
・かみ合わせの強い部位にも使用できる

<デメリット>

部　位	前歯・奥歯
価　格	要相談
審美性	★ ★ ★ ★ ★

矯正

歯並びを綺麗にする治療です。
子供だけでなく、大人の方も治療が可能です。
症例によって術式や期間・費用も事なりますのでご相談ください。
転勤などで治療が続けられなくなった場合でも引継ぎや費用の清算など御相談に応じます。

参考として一般的に費用は８０万前後　期間は２～３年が目安です。（成人矯正はもう少し長期間になります。）
歯につけるブラケットやワイヤーを目立たない材質に変更することも可能です。（オプションで追加費用がかかります）
矯正に関しては矯正専門医が治療を行います。

材　質	被せ物の項目を参照してください
部　位	前歯・奥歯
価　格	被せ物の項目を参照してください

被せ物による改善

歯を削った後に被せ物による審美回復を行います。材質や費用に関しては被せ物の項目を参照してください。

<メリット>
・矯正に比べて圧倒的に治療期間が短縮できる。
・多少の噛み合わせなら改善できる。

<デメリット>
・歯牙を削らなければならない。

材　質	ニケイ酸リチウムガラスセラミック セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	100,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ☆

イーマックス冠＋セラミック（主に前歯）

内面に新しいタイプのセラミック素材（ガラスセラミック）・表面は陶材（セラミック）の2層構造でできています。
表面にセラミックを盛ることで個人個人の口腔内に合わせた製作が可能です。
ニケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。
強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。
ジルコニアほどは強度はありませんが、くいしばりなどがなければ問題ありません。
前歯など見た目が気になる部位に適しています。

<メリット>
・強度があり変色もない。
・透明度がある。

材　質	合金とセラミックの２層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	90,000円～＋税（土台含む）
審美性	★ ★ ★ ★ ☆
親和性	★ ★ ★ ☆ ☆
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

メタルボンド冠

内面には合金（金・銀・銅・プラチナ等）・表面は陶材（セラミック）の２層構造でできています。被せ物となる部分を削って型を取り製作し、耐久性の高いセメントで歯に接着します。歴史があり信頼度のある治療方法です。

<メリット>
・保険治療に比べ、審美性が高い
・変色しにくい
・長年使用できる
・土台の材質による影響がない。（どんな土台でも製作可能）

<デメリット>
・保険外治療
・金属を使うので歯肉に黒いライン（ブラックマージン）が出ることがある。

材　質	チタン＋被せ物
部　位	前歯・奥歯
価　格	250,000円～(インプラント埋入）＋被せ物＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

インプラント

歯を失った部分に生体親和性に優れた、主にチタン製の人工歯根を埋め込み、被せ物には強度のある物やメタルフリーの物など様々な種類があります。
インプラントに関しては診療を始める前に十分に検討した上で治療を行います。部位・状況によっては追加オペが必要な場合もあります。また全身状態などの条件で治療自体ができない場合があります。
インプラントに関してはインプラント専門医（認定指導医）を当院に呼び治療を行いますので安心です。

<メリット>
・ご自身の歯と同じように噛める
・安定すると違和感が少ない
・周囲の歯へ負担をかけることがない

<デメリット>

材　質	ジルコニアフレーム＋セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	ジルコニア被せ物×本数（欠損を含む）＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

ジルコニアフレームブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。内面はジルコニア（人工ダイヤ）・表面は陶材（セラミック）の２層構造でできています。３回程度の通院で治療可能です。
多数歯欠損の場合でも対応可能ですのでご相談ください。

<メリット>
・強度があり透明度も高く審美性に優れている
・変色しないので、長年使用できる
・数本失った場合でも対応できる
・メタルフリー

<デメリット>
・失った歯の両側の歯を削る必要がある
・保険外治療

材　質	ニケイ酸リチウムガラスセラミック＋セラミック
部　位	前歯・奥歯
価　格	イーマックス被せ物×本数（欠損を含む）＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ☆

イーマックスフレームブリッジ

新しいタイプのセラミック素材です。
ニケイ酸リチウム（ガラスセラミックス）は適度な硬さで天然歯を傷めることがありません。
強固に接着するため、治療した部分が再度むし歯になりにくい特徴を持っています。
※ジルコニアフレームより強度が弱いためかみ合わせの力がかからない前歯1本欠損の場合に対応できます。

<メリット>
・透明度が高く審美性に優れている
・メタルフリー

<デメリット>
・失った歯の両側の歯を削る必要がある
・前歯1本欠損のみしか対応できない

材　質	合金とセラミックの２層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	セラミックの被せ物×本数（欠損も含む）＋税
審美性	★ ★ ★ ★ ☆
親和性	★ ★ ★ ☆ ☆
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

メタルボンドブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。内面には合金（金・銀・銅・プラチナ等）・表面は陶材（セラミック）の２層構造でできています。３回程度の通院で治療可能です。
金属フレームですので強度があり多数歯欠損の場合でも治療可能です。また審美的に必要がない部位にはセラミックを盛らないことで費用を抑えることも可能です。
非常に歴史があり信頼性のある治療方法です。

<メリット>
・審美性が高い
・金属フレームなので強度がある
・変色しないので、長年使用できる

<デメリット>

材　質	合金とプラスチックの２層構造
部　位	前歯・奥歯
価　格	保険点数表による
審美性	★ ☆ ☆ ☆ ☆
親和性	★ ☆ ☆ ☆ ☆
耐久性	★ ★ ★ ☆ ☆

保険ブリッジ

失った歯の両側の歯を削って土台を作り、橋渡しをするように連結した人工の歯を入れます。材質は金・銀・銅・パラジウム等からなる合金です。前歯は金属の上にプラスティックを盛ってレジン前窓冠にすることができます。

<メリット>
・保険適用

<デメリット>
・前歯の表面の合成樹脂（レジン）は変色する
・前歯は色調により、歯の色と差がでる場合がある
・金属アレルギーの原因になることがある
・失った歯の両側の歯を削る必要がある
・保険のルールに従うので給付できる症例とできない症例がある

材　質	合金＋ナイロン樹脂
部　位	前歯・奥歯
価　格	100,000円～（＋クラスプ代）＋税
審美性	★ ★ ★ ☆ ☆
親和性	★ ★ ★ ☆ ☆
耐久性	★ ★ ★ ☆ ☆

コンビネーション義歯

丈夫で弾力のあるナイロン樹脂と金属を組み合わせた入れ歯です。健康な歯にクラスプ（バネ）をかけて使用します。
口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

<メリット>
・違和感が少ない
・金属クラスプ（バネ）と比較し審美性に優れる

<デメリット>
・保険外治療
・修理が難しい

材　質	コバルトクロム合金、チタンプレート
部　位	前歯・奥歯
価　格	プレート金属代～（＋クラスプ代）欠損本数による＋税
審美性	★ ★ ★ ☆ ☆
親和性	★ ★ ★ ★ ☆
耐久性	★ ★ ★ ★ ☆

金属床（部分床義歯）

レジン（プラスチック）でできた人工歯肉を補強するためにコバルトクロム合金やチタンプレートを加えた取り外しのできる入れ歯です。健康な歯にクラスプ（バネ）をかけて使用します。
口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

<メリット>
・強度があるために薄くでき、違和感が少ない
・食べ物や飲み物の温度を感じることができる
・どのような欠損状態でも治療できる。

<デメリット>
・保険外治療
・破損した部位によっては修理ができないことがある
・インプラントと比較すると使い勝手が悪い

材　質	ナイロン樹脂
部　位	前歯・奥歯
価　格	100,000円～＋税
審美性	★★★★☆
親和性	★★★★☆
耐久性	★★☆☆☆

ノンクラスプデンチャー

丈夫で弾力のあるナイロン樹脂で製作した軽い入れ歯です。
健康な歯に金属ではなくナイロン樹脂のクラスプ（バネ）をかけて使用します。
口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。
従来の方法では両側義歯の症例でも片側義歯にすることも可能です。

<メリット>
・レジンに比べ汚れの付着が少ない
・弾力のある材質のため違和感が少ない
・メタルフリー

<デメリット>
・金属に比べ厚みが必要
・修理が難しい
・長期間使用時には交換が必要な場合がある

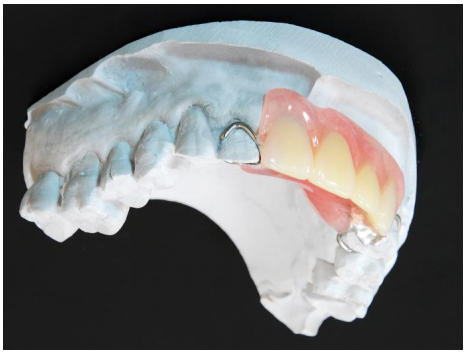
材　質	プラスチック
部　位	前歯・奥歯
価　格	保険点数表により
審美性	★☆☆☆☆
親和性	★☆☆☆☆
耐久性	★★☆☆☆

レジン床（部分入れ歯）

レジン（プラスチック）でできた人工歯肉に人工歯をつけた取り外しのできる入れ歯です。健康な歯に、金属製クラスプ（バネ）をかけて使用します。
口腔内の状態により健康保険のルールに従った設計になります。
保険適応の最も一般的な方法です。

<メリット>
・保険適用
・修理が比較的容易

<デメリット>
・長年使うことによりクラスプ（バネ）がゆるくなり折れることがある
・長年使用することによる着色や変色がある
・強度が低いため、厚みが必要となり違和感を感じる



材　質	入れ歯の項目を参照してください
部　位	前歯・奥歯
価　格	入れ歯の項目を参照してください

入れ歯による治療

ご自身で取り外しが任意にできる方法（入れ歯）です。
詳細に関しては入れ歯の項目を参照してください。

インプラントを受けたいが他の疾病や全身状態、歯周病の状態などでできない場合　外科処置に不安がある場合は非常に有効です。
将来的に修理や改造もできます。

材　質	各義歯材料＋アタッチメント
部　位	前歯・奥歯
価　格	各義歯材料＋アタッチメント代＋税

アタッチメント義歯

義歯のクラスプ（バネ）部分にアタッチメントと呼ばれるパーツを組み込んで行う方法です。
アタッチメントには
1　磁石を使う方法　（磁性アタッチメント）
2　ホック（パッチン留め）の方法　（グーゲルホック）
3　コーヌスカ（摩擦力を用いた方法）　（コーヌスクローネ）
などいろいろな方法があります。
健康な歯にアタッチメントを付けて使用します。
口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。

材　質	インプラント材料+義歯材料
部　位	前歯・奥歯
価　格	インプラント費用+義歯費用
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

インプラント+総義歯（インプラントオーバーデンチャー）

歯が1本も残っていない時の総義歯治療法です。生体親和性に優れた、主にチタン製の人工歯根を埋め込み、その上に取り外しのできる入れ歯を製作します。アタッチメントもさまざまな方法を組み合わせることでさまざまな口腔内の状態にあわせた設計になりますのでご相談ください。

<メリット>
・強く噛むことができる
・強度があるため薄く違和感を少なくできる
・食べ物や飲み物の温度を感じることができます
・全く歯がない状態でも義歯が固定されるため食事の際、快適です

<デメリット>
・人工歯根を埋め込む外科的な処置が必要
・疾患や口腔内の状態によって適応できない場合がある
・治療期間が数ヶ月以上かかる

材　質	合金（コバルトクロム合金　チタン合金　ゴールド）
部　位	前歯・奥歯
価　格	150,000円～(コバルトクロム)400,000円(チタン)
審美性	★ ★ ★ ★ ★
親和性	★ ★ ★ ★ ★
耐久性	★ ★ ★ ★ ★

金属床（総義歯）

歯が1本も残っていない時の治療法です。レジン（プラスチック）でできた人工歯肉を補強するためにコバルトクロム合金やチタン板を加えた総入れ歯です。耐久性と強度に優れ比較的修理も可能です。
チタンは加工が難しいのですが、軽量にでき金属アレルギーの心配が少ないです。より温度や味がわかりやすくなるメッシュタイプの金属床もあります。

<メリット>
・強度があるために薄くできる
・食べ物や飲み物の温度を感じることができる
・チタンの場合金属アレルギーがあっても治療が可能

<デメリット>
・硬い材質なので多少慣れるまでに違和感がある
・保険外治療

材　質	生体用シリコーン
部　位	前歯・奥歯
価　格	120,000円～＋税
審美性	★★★★☆
親和性	★★★★☆
耐久性	★★★☆☆

コンフォート義歯

コンフォート義歯は、硬い入れ歯の裏面をクッション性に優れる生体用シリコーンで覆う入れ歯です。生体用シリコーンのクッション性が、噛んだときの歯ぐきにかかる負担をやわらげます。
「痛い・噛めない」といった、従来の入れ歯の悩みを解消できます。
口腔内の状態によりさまざまな設計がありますのでご相談ください。
<メリット>
・変質や劣化に強く柔らかさが比較的長期間持続する
・骨隆起などがある場合でも痛くない

<デメリット>
・金属床に比べて耐久性がやや低く修理が難しい
・保険外治療

材　質	プラスチック
部　位	前歯・奥歯
価　格	保険点数表による
審美性	★★☆☆☆
親和性	★☆☆☆☆
耐久性	★☆☆☆☆

レジン床（総義歯）

歯が1本も残っていない時の治療法です。レジン（プラスチック）でできた人工歯肉に人工歯をつけた総入れ歯です。

<メリット>
・保険適用

<デメリット>
・長年使用することにより着色や変色がある
・強度が低いため、厚みが必要となり違和感を感じる

材　質	金属
価　格	状況によって大きく変わりますので要相談
審美性	★★☆☆☆

ブラケット矯正

歯の表側にブラケットという矯正装置を付ける最も一般的な治療方法で、歯並びと噛み合わせを治すことが出来ます。比較的費用が安価な金属ブラケットを使用します。

<メリット>
・0.1㎜単位で歯の位置を決められます

<デメリット>
・歯の表側に装置を付けるので、目立ちやすい
・口腔清掃（ブラッシング）が難しい

材　質	セラミックやプラスチック
価　格	状況によって大きく変わりますので要相談
審美性	★ ★ ★ ★ ★

ホワイトブラケット矯正

歯の表側にブラケットという矯正装置を付ける最も一般的な治療方法で、歯並びと噛み合わせを治すことが出来ます。比較的目立ちにくい透明や白色のブラケットを使用します。

<メリット>
・0.1㎜単位で歯の位置を決められます

<デメリット>
・歯の表側に装置を付けるので、目立ちやすい
（ブラケット矯正よりは目立ちにくい）
・口腔清掃（ブラッシング）が難しい

材　質	ポリウレタン
価　格	状況によって大きく変わりますので要相談
審美性	★ ★ ★ ★ ★

マウスピース矯正

ブラケットやワイヤーは使わず、透明なマウスピースを付け替えしながら、少しずつ歯を動かしていく治療方法です。

<メリット>
・取り外し出来るので衛生的
・来院の回数が少なくて済む

<デメリット>
・装着時間が短いと矯正期間が延びる
・治療可能な症例が限られる
・上下一体型なので装置装着に制限がある　（主に在宅時に使用）
・細かい調整は難しく、追加でワイヤー矯正が必要になる場合がある

材　質	プラスチック
価　格	状況によって大きく変わりますので要相談
審美性	★ ★ ★ ★ ★

インビザライン（アライナー）

ブラケットやワイヤーは使わず、透明なマウスピースを付け替えしながら、少しずつ歯を動かしていく治療方法です。

<メリット>
・透明なマウスピースのため、目立ちにくい
・発音のしづらさや不快感も少ない
・取り外し出来るので衛生的

<デメリット>
・装着時間が短いと矯正期間が延びる
・治療可能な症例が限られる
・飲食の際は脱着の必要がある
・細かい調整は難しく、追加でワイヤー矯正が必要になる場合がある

材　質	ワイヤー、プラスチック
部　位	前歯・奥歯
価　格	状況によって大きく変わりますので要相談
審美性	★ ★ ★ ★ ★

非抜歯矯正時の拡大床

顎の成長を利用して歯並びを整える矯正方法です。
対象は永久歯交換時期の小児となります。

<メリット>
・床矯正は外して歯磨きすることがでる

<デメリット>
・矯正器具は自分で取り外した後、自己管理が必要
・装着時間が短いと矯正期間が延びる
・対象が6歳から12歳の年齢であるため自己管理に保護者の協力が必要
・長期間使用することになる。

材　質	拡大下における精密根管治療
部　位	前歯・奥歯
価　格	基本的に保険治療

根管治療

従来見えなかった根管の中をマイクロスコープや拡大鏡を使い明視野で精密に治療を行います。誰にでもすぐにできる治療ではなく長時間かけて研鑽を積んだ歯科医師のみが行うことができます。
エビデンス（根拠）にのっとったシステマチックな治療を行うことで今まで欧米に比較し成功率の低かった根管治療の成功率を向上することができます。
当院ではさまざまなシステムを導入しその症例にあわせた方法を選択することでより高い精度で根管治療を行っております。
そのためラバーダム（ゴムマスク）などを使用し治療時間も長時間になりますが、なにとぞご協力ください。